

平成30年度 第2回学校関係者評価委員会 報告

日時 平成30年12月11日(火) 10:50～11:42

I 校内見学 (9:05～) 【場所:農場,各教室】

II 委員会 (9:50～) 【場所:会議室】

- 1 開会のことば
- 2 校長あいさつ (2分)
- 3 学校説明
 - (1) 教務部
 - (2) 生徒指導部
 - (3) 進路指導部
 - (4) 保健部
 - (5) 普通科
 - (6) 生物生産科
 - (7) 農業工学科
 - (8) 福祉科
- 4 意見交換
- 5 閉会のことば

III 意見交換内容

- A委員
 - ・ 距離感の近い学校として、地元への就職の充実を引き続きお願いしたい。また、地元就職の良さをアピールしてほしい。
- B委員
 - ・ 農業工学の資格検定対策における学力差について質問
(農業工学科主任) 漢字や計算が苦手な生徒もいるので、基礎学力を充実することから行っている。
 - ・ 委員として来校することで、薩摩中央高校について初めて知ることが多い。中学校の保護者も、入学前は薩摩中央高校について知らないことがあると思う。ところが、入学させてからは、「薩摩中央高校に入学させてよかった。」と言う保護者もいる。
 - ・ 来年度から町内4中学校が1中学校になるので、薩摩中央高校へのベクトルが強まると思う。今後ともお願いしたい。
- C委員
 - ・ 中学校の母親同士で話をすると、中学生の兄弟が本校に在籍している保護者は満足しているとの話もあるが、それ以外の保護者は「薩摩中央高校は進学指導がゆるい。川内高校は厳しい。薩摩中央高校と川内高校との中間の学校がほしい。」という意見がある。
 - ・ 中学校の保護者としては、課外や補習があった方がよいとの意見が多い。薩摩中央高校は、課外や補習をしっかりと、進学に丁寧に関わっていることや個別指導が充実していることをアピールしてほしい。そのような普通科の特色が薩摩中央高校の魅力である。
 - ・ 地域に薩摩中央高校の良さをアピールする工夫をしてほしい。立地条件として、(町の中心から離れた)高いところに学校がある。地域の方は、なかなか(高台の)上

まで行かない。町の中心に人は集まるので、そこに薩摩中央高校の情報をおろしてほしい。

○ D委員

- ・ 農場の苗の質がとても良い。購入のために来校するが、農場の先生はいつも気持ちのよい挨拶をしてすばらしい。
- ・ 学校行事や授業などにおける取組も良好である。
- ・ 少子化の問題があり生徒が少ないという現状ではあるが、薩摩中央高校では、少人数であることを踏まえて、個別指導を行っていることが良い。生徒の意欲も高めている。
- ・ 生徒募集が課題であるので、広報が大切である。ホームページや学校だより、毎日更新しているブログなどとても良い。今後とも更に充実させてほしい。夜間説明会で使用した、生徒会作成の学校紹介DVDも大変良い。
- ・ 薩摩中央高校の良さを口コミで広めてくれている保護者がいる。とてもよいことである。
- ・ 薩摩中央高校ならではのということでは町からの補助をいただいていることである。今後とも保護者及び中学生にさつま町からの補助等をアピールしてほしい。